

ななくにだより



【園長コラム】 『子供の病気は親の迷惑?』

最近、東京家政大学ナースリールーム（0～2才児を保育する大学内の保育園）を見学いたしました。

こちらの主任保育士を務めておられる井桁容子先生は、NHK Eテレ『すくすく子育て』にご出演されている方で、乳児保育については国内でも有数の見識を持たれています。ここ数年続けていることで、年に2度ほど当園の保育士数人とうかがい、ナースリールームの乳児保育を学び取ろうとしています。

お邪魔するたびに井桁先生のお話を拝聴するのですが、今回「病気がなったとき、親が心配してくれてうれしかった」と言う学生さんがいたとうかがいました。

その学生さんが小さかった頃、病気がなった時の、困ったな～…、という親の様子をよく覚えていて、自分が病気になることは親に迷惑をかける事、悪いことと考えていたそうです。

それが心配してくれたのでうれしかった、と。

本来なら親が子供の体調を気づかうのは当たり前で、病気になることに罪悪感を感じる必要などない、というものでしょう。親の微妙な表情を読み取り、小さな子供は自分の病気を迷惑なものとして胸を痛めている、というのはなんとも切ない話です。

病気の子供の近くにいるあげられる、子供の病気を厄介なものとは考えなくていいというのは、実にあたりのことなのに、非常に難しいことのように感じています。

ほんの少しの、病気をしやすい、幼い間の時間だけで構わないのです。大人は勇気を持って、子供の側にいてあげる時間を作れば、と願わずにはいらませんでした。

園長 橋本貴志



10月の行事予定

- ♪ 15日(土) 運動会 9時(会場:今井総合運動広場)
(雨天時:今井小学校体育館)
- ♪ 26日(水) いもほり (雨天の場合 28日(金))
- ♪ 27日(木) 誕生会 9:30~



★月曜日から金曜日まで予約なしで、保育園の遊びや行事等にご参加できます。(※詳細は、下記をご覧ください。)



今井保育園 栄養士より ワンポイントコーナー

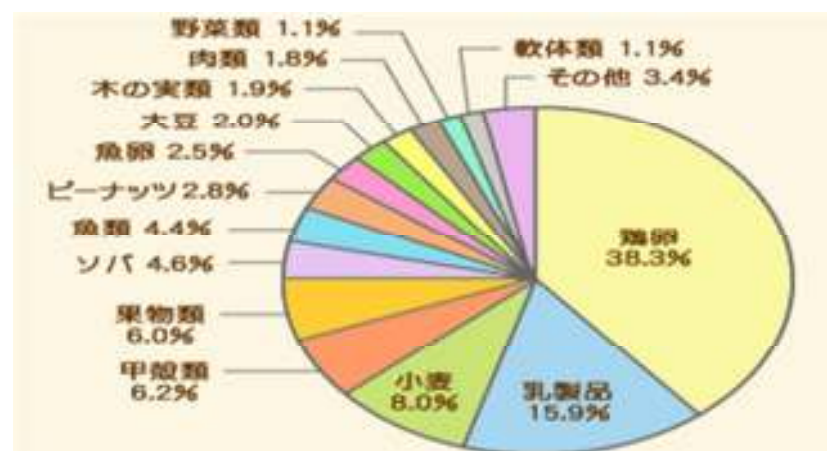
《子どもに多い食物アレルギー》

食物アレルギーは子どもに多くみられるのが特徴で、6歳以下の乳幼児が患者数の80%近くを占め、1歳に満たないお子さんでは10～20人にひとりが発症しています。

子どもに食物アレルギーが多いのは、消化機能が未熟で、アレルゲンであるタンパク質を小さく分解(消化)することができないのがひとつの要因と考えられています。そのため、成長にともなって消化吸収機能が発達してくると、原因食物に対して耐性(食べられるようになること)がつく可能性が高いのです。

厚生労働省の調査では、6歳以下の子供の7人に1人が食物アレルギーと思われる症状を起こした経験があるが、うち1割程度が医療機関を受診していないことが判明しました。さらに原因と思われる食べ物の除去や制限をしたことがある保護者の4割が医師の指示を受けずにしていました。

《全年齢におけるアレルギー原因食品》



11月の行事予定



- * 10日(木) 育児講座 10時~
・子育てに関する講演です。
・会場:今井保育園
- * 24日(木) 誕生会

10月15日の運動会、遊びに来てね!

★おみやげひろい(未就学児の種目・午前)にご参加できます!

※雨天の場合は、会場は今井小学校体育館です。プログラム変更となりますので、おみやげひろいの種目は行われませんが、運動会には自由参加できますので、ぜひお越しください。(詳細については保育園にまでお問い合わせください。)



絵本・紙芝居の貸し出し利用について

本の読み聞かせはお子さまの感性を豊かに育みます。どうぞご利用下さい。

- ★場所 園ホール後方
- ★貸出し期間 2泊3日
(貸し出し期間をお守り下さい。)
- ★貸出しノートに記入して下さい。



☆ 図書コーナーより 新刊本のお知らせ ☆

- 『わたしのうと あなたのこころ』
- 『あなたのいえ わたしのいえ』
- 『うまれたよ! カナヘビ』

今井保育園 子育てひろば

『ななくに』

- 【利用日】(予約なし)
月～金曜日の毎日(祝日を除く)
- 【時間】 9:00～11:00
14:30～15:30

【会場】保育園の園庭・保育室

【対象】乳幼児と保護者

★育児相談も随時受けております。

【お問い合わせ】今井保育園

電話:0428(31)5856

FAX:0428(31)6665

